

(1) 事業実施の目的、基本的事項

【課題】

- ① 特別支援学校卒業後のスポーツ実施率の低下
- ② 障がい者の受入れが可能な総合型地域スポーツクラブの新規開拓
- ③ 障がい者スポーツに関心が薄い方へのアプローチ
- ④ スポーツ実施に係る支援人材の発掘・育成
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症へ対応した「安心・安全」な取り組み

【課題解決に向けて】

- ① 学校卒業後にスポーツが実施できる場所の確保及び周知
- ② 新たなクラブでの障がい者スポーツプログラムの実施
- ③ パラリンピック後の障がい者スポーツへの関心の高まりを利用した新たな層への働きかけ
- ④ 県内各地域で障がい者スポーツの実施を担う人材の育成
- ⑤ 感染リスクを高めずに、スポーツ活動を継続できる方法の確立

① 事業実施体制

・ 4本の事業を実施（再委託先等）

- 県教育委員会特別支援教育課 ○ 徳島県障がい者スポーツ協会
- 公益財団法人徳島県スポーツ協会 ○ 岡田企画株式会社（障がい者スポーツ施設：指定管理者）

② 実行委員会の人数、構成

・ 人数：12名

・ 構成

学識経験者 ： 徳島大学大学院教授、徳島文理大学教授

障がい者団体 ： 徳島県身体障害者連合会、徳島県手をつなぐ育成会

スポーツ関係団体 ： 徳島県スポーツ協会、徳島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
徳島県障がい者スポーツ協会

行政機関（徳島県） ： 未来創生文化部スポーツ振興課、未来創生文化部ダイバーシティ推進課
保健福祉部障がい福祉課、教育委員会特別支援教育課、教育委員会体育健康安全課

(2) 特別支援学校とスポーツ関係機関との連携による 継続的なスポーツ参加促進モデル構築事業

目的：地域のスポーツクラブと連携した、児童生徒のスポーツ活動による地域交流の促進
学校卒業後も地域の中でスポーツに親しみ、生涯にわたってスポーツを実施できる環境の整備

○特別支援学校でのオンラインスポーツ体験会

事業内容：モデル校1校を選定し、総合型地域スポーツクラブの講師による
オンラインレッスンを実施

- ・新しい形での活動の継続
- ・ICT（一人一台端末）の活用
→自宅や施設から参加可能！

○特別支援学校在校生等の総合型体験ツアー

事業内容：モデル校2校を選定し、学校近隣の総合型地域スポーツクラブでモニターツアーを実施

- ・学校卒業後の利用促進
- ・障がい者の受入促進

担当 特別支援教育課

総合型地域スポーツクラブ利用者と
特別支援学校生徒が
仲良くスカッシュバレーを楽しむ様子



(3) 障がい者スポーツ理解促進事業及び生涯スポーツ支援事業

目的：ICTを活用した体験イベントを通じた障がい者スポーツの普及・理解促進
指導者協議会や理学療法士会・作業療法士会と連携した障害者スポーツ機会創出

○障がい者スポーツ体験イベントの開催

YouTube配信あり

日時：令和5年1月22日（日）午前9時30分から午後3時30分

場所：徳島県立障がい者交流プラザ 体育館

内容：オンライン・オフラインを活用したイベント実施
講演会・講習会（インクルーシブサッカー）

体験会（ボッチャ、PETRA、ハンドサイクル、ICTスポーツ、eスポーツ）
全国障がい者施設等対抗「ぶよぶよ選手権」

リアルと
オンラインの
融合イベント

○関係団体と連携した障がい者スポーツ体験会の開催

障がい者スポーツの現場や福祉サービス等での運動の場における
障がい者スポーツ実施のノウハウや、オンライン形式での指導方法についての
研修会を開催

担当 徳島県障がい者スポーツ協会

【連携先団体】

- ・理学療法士会
- ・作業療法士会
- ・障がい者スポーツ指導者協議会
- ・知的障害者福祉協会 等



アロ'エクションマツ'ング'を駆使した
ICTスポーツ（四国大学との共同開発）



ブラインドサッカー



ターゲットボッチャ



eスポーツ

(3) 総合型地域スポーツクラブ共生社会創出事業

目的：障がい者スポーツに関する取組を「継続・定着化」できる推進体制の構築
総合型クラブにおいて、障がいのある人とない人がスポーツ活動を通じて共に楽しむことができる環境の創出

○総合型クラブ等における障がい者スポーツプログラムの実施

県内3箇所の総合型クラブにおいて、障がい者スポーツ教室を実施（各クラブ4～7回程度）

○障がい者スポーツ推進に係るボランティア育成のための研修会

障がいのある人とない人が共に楽しむことができるスポーツ教室・イベントに必要なノウハウを学び、事業の支援者（ボランティア等）を育成するセミナーを実施



ボランティア育成研修会

○障がい者スポーツ理解促進に向けた普及啓発活動

成果報告リーフレットの作成配布、イベント等において普及啓発用ブースや体験コーナーの設置



フロアカール教室
(おえっこスポーツクラブ)



カラーリング教室
(いしいスポーツクラブ)



フライングディスク教室
(さなごうちスポーツクラブ)



普及啓発ブース・体験コーナーの設置

担当 公益財団法人徳島県スポーツ協会

(3) 障がい児親子運動教室及び着衣水泳体験会

目的：本県の障がい者スポーツ活動の拠点である「障がい者スポーツセンター」の体育館や温水プール等の施設を活用した、親子で参加できる運動教室を実施

- ・障がい者スポーツセンターの継続的な利用の促進
- ・学校以外の場でのスポーツ活動のきっかけづくり
- ・スポーツ活動に対する保護者への理解促進

○障がい児向け「運動教室」の開催

事業内容：スポーツの基礎となる「走る」「跳ぶ」「投げる」といった動きを中心とする運動教室の開催

- ・運動に対する苦手意識の払拭
- ・継続的に体を動かす習慣や意欲の向上

○障がい児向け「着衣水泳」体験会の開催

事業内容：衣服を着けた状態で水に入る「着衣水泳」の体験会を開催

- ・水泳競技への関心醸成
- ・プールの継続的な利用促進
- ・親子参加により、指導方法をレクチャー可能に

担当 岡田企画株式会社



運動教室

(県立障がい者スポーツセンター体育館)



着衣水泳の体験会

(県立障がい者スポーツセンター温水プール)